

インターンシップ先紹介

国立がん研究センター研究所 基礎腫瘍学ユニット

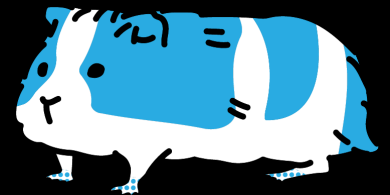
どのような研究をしているか
どのような実験を行なっているか
1日のスケジュールはどのようなものか
実験以外のことについて
周りの人はどのような人がいるのか

4年制 DNAコース 180-0025

高橋 由良

どのような研究をしているか

- 遺伝子改変マウスの作成
- 病理疾患モデルマウスへ食事制限し
症状が改善するか
- 病理疾患モデルマウスに対して薬剤投与



どのような実験をおこなっているか

- 遺伝子改変マウスの作成
マウスの飼育維持,PCR,シーケンス,MEFの回収,
目的遺伝子が改変されているか確認のための分子生物学的実験
- 病理疾患モデルマウス:食事制限
検体解剖,免疫染色
- 病理疾患モデルマウス:薬剤投与
経口投与,検体解剖



1日のスケジュールはどのようなものか

9:00-	スケジュール確認	-9:30
9:30-	免疫染色	-11:00
11:00-	マウスルーム	-14:00
15:00-	免疫染色	-17:30
17:30-	PCR,ノートまとめ,片付け	-19:00

ラボルールのには10:00-19:00(休憩1時間)です。
先生には10時までには来て、帰りは特に決まっていとされています。
上記のよう忙しい日もあれば18:00に帰る日もあります。
先生、先輩、よりも早く帰っても何も言われません。



実験以外のことについて

- Meeting(連絡会) 1回/week
- Discussion(結果報告) 1回/2week
先生に自分の実験の生データを全部見せる。
- Research(研究報告会) 1回/3 month
ラボメンバーに向けて自分の研究成果を発表する。
(学校で言う卒研レベル)
- Journal(論文紹介)
自分の研究に近い論文をラボメンバーに紹介する。



周りにはどのような人がいるか

- 大木先生
日本のp53研究の第一人者。
こちらの意見を聞きながら実験を進めてくれます。
困ったときに助けてくれます。
- 研究員の方
抗体の位置やprotocolを教えて頂く機会がある。
困ったときに助けてくれます。
- 技術員の方
ラボの清掃,培養室清掃等を教えて頂く機会がある。
困ったときに助けてくれます。
- 任意研修生の先輩
大学院に所属している先輩、マウスに放射線を当てている。
困っているときに助けてくれます。



その他

- 研究室で使っている共通のパソコンはMacです。
- 大木先生は今までに任意研修生として多くの学生を指導してきたので安心だと思います。
- ラボは約80%女性です。
- きちんとメモを取れる方がいいです。



teamsのチャットでBIO1800025の
高橋まで質問等答えられる範囲で答えます。

